

## 農林水産業競争力アップ技術開発




# 令和3年度新規研究テーマを決定しました

農林水産関係の試験研究機関が令和3年度から新たに取り組む研究テーマについて、生産者団体をはじめ広く県民の皆様から募集したところ、156件の提案があり、学識経験者等の評価をいただいたうえ、新規研究テーマ11件(実施期間 R3~R5)を決定しました。

○新規研究テーマ予算: 23,400千円

○提案内容・提案者: 生産者団体 56 行政関係 55 試験場 16 個人・企業等 29  
・分野: 野菜・花き・水稲 39 果樹 37 畜産 21 林業 58 水産 16  
(重複あり)

農林水産業競争力アップ技術開発は、生産者の所得向上や地域の活性化につながる新品種・新技術の開発を加速化するため、平成24年度から実施しています。

| 実施試験場名 / 研究テーマ   | 研究のポイント   |
|--|---|
| 農業試験場 TEL:0736-64-2300<br>品質向上と早期収穫によるニンニクの高収益安定生産技術の開発                        | <br>品種や気候条件に対応した品質向上技術と高価格が狙える出荷時期の前進化技術を開発する。<br>・不良球(裂球、中心球)の発生防止技術<br>・種球の低温処理による早期収穫技術と適切な定植時期                         |
| 暖地園芸センター TEL:0738-23-4005<br>環境制御下での高糖度ミニトマトの安定生産技術開発                          | <br>高品質果実増収のための生育管理基準、環境制御技術、着果管理技術を開発する。<br>・生育状況を客観的に判断する数値化された生育基準の開発<br>・裂果軽減のための温湿度管理技術<br>・適正サイズ生産のための着果管理技術         |
| 果樹試験場 TEL:0737-52-4320<br>極早生ミカン‘YN26’の安定生産技術の確立                               | <br>‘YN26’の障害果の発生要因を解明し、対策技術および高品質果実生産技術を確立する。<br>・障害果(日焼け果、裂果)発生と園地条件との関係<br>・着果部位と障害果発生、果実品質の関係<br>・適正な摘果、水分管理による高品質生産技術 |
| かき・もも研究所 TEL:0736-73-2274<br>特定外来生物クビアカツヤカミキリの緊急防除技術の確立<br>(うめ研究所、林業試験場との共同研究) | <br>クビアカツヤカミキリによる被害の早期発見技術と有効な防除手法を確立する。<br>・DNA分析、非破壊検出法を用いた被害の早期発見技術<br>・効果的な薬剤防除法(時期、散布方法、薬剤)<br>・ネット等による物理的防除法         |
| 市場が求める優良モモの商品性向上のための栽培技術開発   | <br>ギフト商材として高単価が期待できるモモ「つきあかり」の高品質大玉果安定生産技術を確立する。<br>・枝梢管理、植物生長調節剤による果実肥大促進技術<br>・UVカットフィルム果実袋、非破壊振動装置による適熟判定方法の開発         |

問い合わせ先  
研究推進室 西森、高橋  
TEL 073-441-2995 FAX 073-433-3024

| 実施試験場名 / 研究テーマ   | 研究のポイント  |
|--|--|
| うめ研究所 TEL:0739-74-3780<br><br>「露茜」安定生産のための樹勢強化および肥培管理技術の開発       |  <p>赤色で加工原料として注目のウメ「露茜」の安定生産のための新しい仕立て法および肥培管理法を確立する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・省力的な低樹高仕立て法、強勢品種の高接ぎによる樹勢強化技術</li> <li>・安定生産のための肥培管理技術の開発</li> </ul>  |
| 畜産試験場 TEL:0739-55-2430<br><br>熊野牛の暑熱ストレス下での受精卵の増産および移植受胎率向上技術の開発 |  <p>母牛の夏期の採卵成績を改善する暑熱ストレス緩和技術、受精卵移植時の受胎率を向上させる技術を開発する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドライミスト噴霧による暑熱ストレス緩和技術</li> <li>・シヨ糖含リン酸緩衝液を利用した受胎率向上技術</li> </ul>  |
| 養鶏研究所 TEL:0738-54-0144<br><br>紀州龍神地鶏を基にした新たな肉専用3元交雑鶏の開発          |  <p>高い増体性能を有し鶏肉成分や味に特徴のある「肉専用紀州龍神地鶏」を作出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本県固有種「龍神地鶏」を基に開発中の交雑種に肉用種鶏を掛け合わせた3元交雑鶏を作出</li> <li>・作出した3元交雑鶏を効率よく肥育するための飼育方法を開発</li> </ul>                                      |
| 林業試験場 TEL:0739-47-2468<br><br>大径材から生産される製材ラミナを活用した紀州材接着重ね梁の開発    |  <p>高樹齢化が進み、今後活用が望まれる大径材から生産される製材ラミナ(板材、角材)を活用した接着重ね梁の製品化に向けた技術開発を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・接着重ね梁の製造(県内企業との共同研究)</li> <li>・接着性能(工業技術センター依頼試験)、強度性能の試験</li> </ul>                                 |
| 水産試験場 TEL:0735-62-0940<br><br>シロアマダイの種苗量産技術の開発                   |  <p>高級魚シロアマダイの放流用種苗を量産化する技術を開発する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受精卵確保のための親魚養成技術の開発</li> <li>・受精率が高い人工授精方法の開発</li> <li>・生残率の高い種苗育成方法の開発</li> </ul>   |
| 魚類病害微生物の定量的検出技術の開発   |  <p>海面養殖で問題になっている魚病(エドワジエラ症、マダイイリドウイルス病等)の病害微生物をLAMP法によって迅速かつ正確に検出する技術を開発する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プライマー(検出するDNA配列)の設計</li> <li>・反応条件(DNA増幅時の最適な温度、時間)の検討</li> <li>・濁度測定によるDNA濃度推定技術</li> </ul> |

(参考) 継続研究について

過年度からの継続研究については、別添資料のとおり、農林水産業競争力アップ技術開発にて 26件実施中。  
 これらの研究成果を活用して農林水産業の振興や生産者の所得向上を図ってまいります。